

2015 年度活動報告 交換授業：インテンシブ 4A（作文）

蔭山 拓（関西学院大学日本語教育センター）

内藤 真理子（関西学院大学日本語教育センター）

1. クラス概要

本クラスは中級後期を対象にした作文クラスで、同レベルの2クラス（各クラス8名、計16名）を週に1コマ同時開講した。目標は、1）書きことばとその関連表現が使えるようになる、2）書きことばで書かれた文章を読み、その特徴がわかるようになる、3）書きことばを使って短い説明文や意見文が書けるようになる、の3つである。教材は担当教員が作成したものを利用した。

2. 授業内容

授業は全13回で、内容は右の表のとおりである。作文Aは「説明文」、作文Bは「意見文」、作文Cは「私の伝えたいこと」とした。各作文の授業は3回に分けて行った。それぞれの第1回には「課題の説明、モデル文の確認、ブレインストーミング、アウトライン作成」、第2回は「第一稿のピア・レビュー、教員からのフィードバック（コメントのみ、添削なし）」、第3回は「PC教室で合同授業、教員からのフィードバック（添削有）、清書と音読ファイルの作成」を行った。なお、各作文の目標を明確にするため、作文ごとに作成したループリック（図1）を課題と一緒に提示した。第13回の授業は各クラスの代表4名、計8名が発表を行った。この時、話しことばではなく、あえて書きことばで音読をするよう指導した。

表1 授業内容

回	授業
1～3	書きことば①～③
4～6	作文A-①～③
7～9	作文B-①～③
10～12	作文C-①～③
13	合同発表会

ひょうか 作文A「説明文」の評価			
			_____/30
_____ さん			
	とてもよい③	よい②	もう少しがんばろう①
①字数とフォント	字数が500～600字で、フォントが指示に合っている。	字数、もしくはフォントが指示に合っていない。	字数とフォントが指示に合っていない。
②書きことば【×3】	書きことばが正しく使用されている。	書きことばが使用されているが、間違いが少しある。	勉強した書きことばがほとんど使用されていない。
③読点、中黒【×2】	読みやすいように、読点（と中黒）が工夫して打たれている。	読点（と中黒）が打たれているが、もう少し工夫が必要。	読点（と中黒）がほとんどなく、読みにくい。
④段落	読みやすいように、段落分けられている。	段落分けられているが、もう少し工夫が必要。	段落分けがされていない。
⑤内容【×3】	作文を理解することができ、面白いと思った。	作文を理解することができたが、面白さはなかった。	作文を理解することができなかった。

図1 作文A「説明文」ループリック

3. 成果と今後の課題

目標である「書きことばの習得」に関しては、提出作文から概ね達成されたと判断できる。しかし、ピア・レビューや音読についてはその意義に疑問を持つ学生がいた。これらの活動の効果をあげるためにも、その意義を丁寧に伝えていく必要がある。